

医療法人社団 矢野神経内科医院
矢野神経内科医院・総合ケアセンター海王

社会福祉法人 海友会
軽費老人ホーム・ケアハウス海王

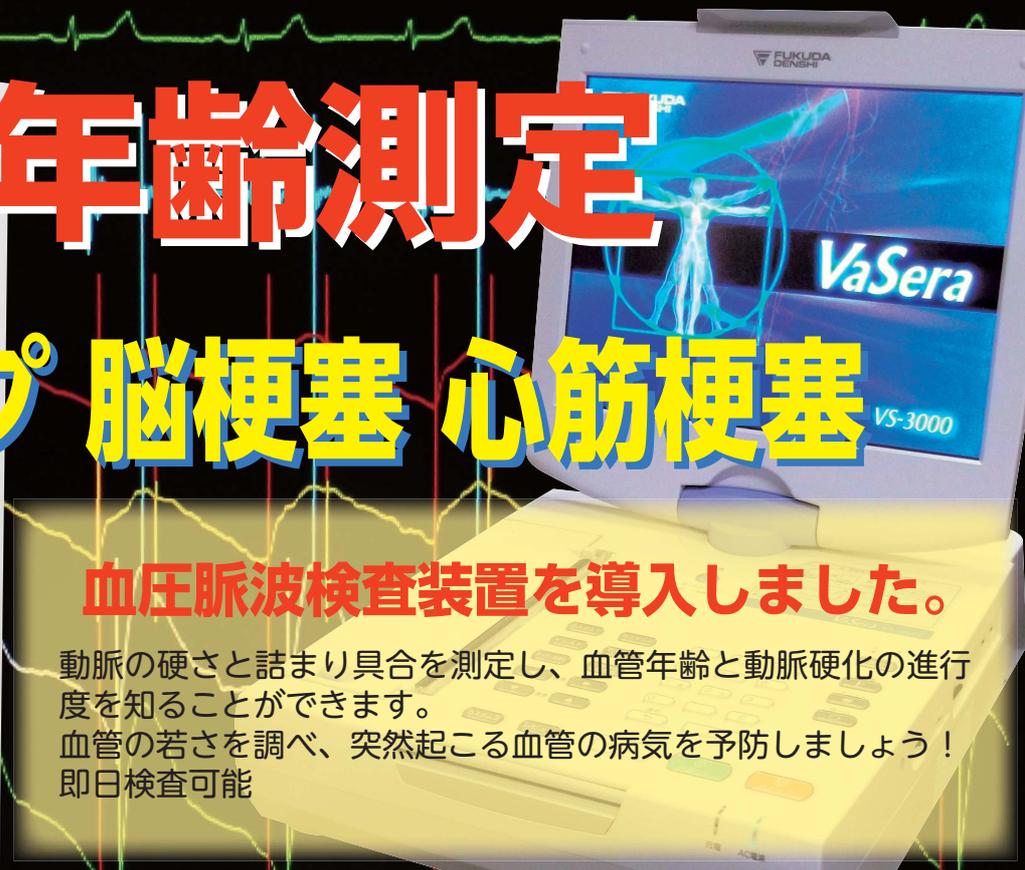
発行日
2019.7.4

血管年齢測定

ストップ 脳梗塞 心筋梗塞

血圧脈波検査装置を導入しました。

動脈の硬さと詰まり具合を測定し、血管年齢と動脈硬化の進行度を知ることができます。
血管の若さを調べ、突然起こる血管の病気を予防しましょう！
即日検査可能



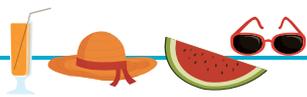
矢野神経内科医院 診療方針

1. 日々の診療の基本となるものは生活習慣病の防止と治療です。動脈硬化の予防や治療は脳卒中の防止にもつながります。また手足の脱力、シビレや言語障害などは脳・脊髄の病気の可能性があります。速やかな診断と治療そしてリハビリを行っていきます。
2. 物忘れ外来は認知症の診断・治療を進めていきます。
3. 消化器内科では胃カメラ実施日を月・火・水・金・土曜日と週5回とし、胃病変の早期発見に努めてまいります。

こけし

”新たな時代“
新元号「令和」が4月に発表された。万葉集からの出典であるとなると県内にはそれに関する博物館やイベント事があるため馴染み深く感じられる元号ではないかと思う。令和フイーバーは、十連休のゴールデンウィークに向けてピークを迎えたようで、その後はまた静かな日常が戻ってきた感じだった。

しかし、今回の大相撲夏場所での朝乃山関の優勝は富山県に大きな功績と活気を与えてくれた。その時は、今場所もどうか勝ち越しをしてくれたらという願いが、みるみるうちに優勝するかも・・・に変わりはじめ毎日相撲を観なくては落ち着かなくなっていた。優勝が近づくと一戦一戦に鳥肌が立った。103年ぶりの富山県力士の優勝、新元号と共に新たな時代を築いていてもらいたい。



『家族に迷惑をかけたくない』

「地域の人々のつながりで見守りについての意識調査」富山福祉短期大学(H31.3)を拝見して、最後はどこで看取られたいかとのアンケートで、自宅を選んだ理由として、住み慣れた安心のある、家族と共に終末期を迎えたいが多い。正直な思いであろう。しかし現実的に在宅で亡くなるのは1割弱に満たない。施設や病院を選んだ人では、その理由は家族に迷惑をかけたくないが圧倒的に多い。本心は別にあるにしても、愛する子供達に迷惑をかけたくない親心について考えてみたい。

日々精一杯働いている子供達に、老いた自分達の医療・介護について、経済的、身体的、精神的負担をかけることを迷惑と言うのであろうか。社会的介護である介護保険サービスは、自助と家族の介護を前提にしており、家族への迷惑は当然のもので、これが出来なければ介護を自己負担で賄うしかない。それなりの負担を背負うことになります。金銭以外で何か解決策はあるのでしょうか。私は自ら自立困難な状態になった時、家族に迷惑はかけていいと思っています。これが家族の絆です。これには人としての尊厳と各々の人間関係が前提です。感謝しおたがいをいたわる心がなければなりません。自宅でケアを受ける場合はひとりである不安や寂しさに耐える強い心や、家族への介護負担の軽減を自ら享受する余裕が必要です。独居で自宅ケアを受ける時は、今以上の強い決心が必要ですが、不可能ではありません。

「地域でくらし続けるために必要なことは」に対して、多くの人は福祉の基盤整備の充実やネットワークの充実等を訴えますが、これは難しく、今以上のコスト高となります。地域が大きく変わっていく中で、生活自体も変化する中、基本はまわりの人々との交流、まじわりであり、その核となるのが家族です。家族崩壊することなく、大切な人として尊重し、日々の生活の中で、迷惑をかけてもいい関係を作っていくしかないと思っています。



院長
矢野 博明

鉄欠乏性貧血

貧血には様々な種類・原因がありますが、日常診療で比較的良好に見かける貧血は鉄欠乏性貧血です。これは鉄の需要と供給のバランスが悪くなって、赤血球の成分であるヘモグロビンの産生に必要な鉄が不足して生じる貧血です。

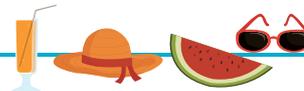
私たちが食事で摂取する鉄は「ヘム鉄」と「非ヘム鉄」と言われるものに分けられます。肉や魚(赤身)に含まれるのは「ヘム鉄」で比較的吸收率がよいとされています。(それでも20%前後です)一方、野菜(ほうれん草や大豆など)に含まれるのは「非ヘム鉄」と言われるもので吸収率は非常に悪いとされています。(吸収率は5%以下)

極端な偏食は別ですが、バランスよく食事をしているのに鉄欠乏性貧血になってしまう場合には以下の原因が考えられます。一つは吸収が上手くできない状態です。胃を手術で切除した場合や高度の萎縮性胃炎などが当てはまります。胃の手術を受けた方は長期的にみると鉄欠乏性貧血になりやすいので、術後の状態が安定していても定期的な採血が必要になってきます。もう一つは出血などで鉄を失う状態です。月経過多、慢性的な消化管出血(胃がん、大腸がん、ひどい痔など)が当てはまります。痔の場合には本人が自覚していても放置していることがあります。ただの痔だと思っていたら直腸がんが隠れていることもあるので放置するのは危険です。貧血がきっかけで胃がんや大腸がんが見つかることがあり、特に高齢者での鉄欠乏性貧血は胃がんや大腸がんが原因である可能性が高くなるので消化管の精査が必要です。

治療は鉄剤の内服を行いますが、人によっては吐き気がする場合があります。その場合は寝る前に服用してもらったり、シロップ剤に変更したりしますが、どうしても吐き気が強い場合は注射で投与を行います。



副院長
矢野 博一



診療部の
おはなし

動脈硬化外来スタート

6月から特定健診・がん検診が始まっております。同時に当院では動脈硬化専門外来を再開しました。動脈硬化により血管の狭窄や閉塞によって、脳梗塞・心筋梗塞及び慢性閉塞性動脈硬化症が発症し、生命の危険を伴います。動脈硬化性疾の多くは自覚症状がありませんし検査をしなければ分かりません。生活習慣病とりわけ脂質異常症・糖尿病・高血圧症およびメタボリックシンドロームのある方はぜひ検査をおすすめします。

検査内容は

- 血液検査 → 血液中の脂質異常症の有無を調べます
- 頸動脈エコー → 動脈内のプラークの形成や動脈壁の厚さを測定し実際の動脈硬化をチェックします。
- 血圧脈波 → 動脈の硬さの詰まりの程度を調べ血管年齢をはじき出します
- CT内臓脂肪 → 内臓脂肪の量を面積で測定します。

お一人おひとりに合った検査方法で診断します。
ご希望の方は医師にご相談ください。

地域リハビリテーションだより

『絵手紙10年 支えに感謝』 ～～北日本新聞に掲載～～

当デイケアを利用されておられる川口さんの頑張りが、北日本新聞にて紹介されました。

【以下、記事要約】

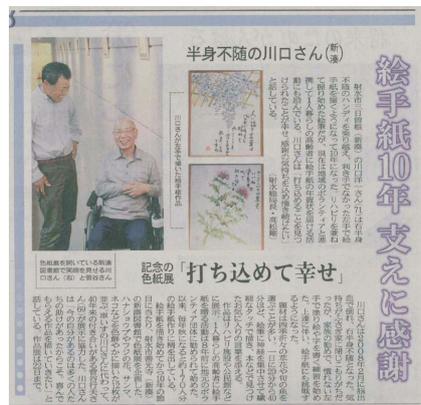
～～打ち込めることを見つけれられたことが幸せ。

感謝の気持ちを含め描き続けたい～～

ももとの利き手が不自由となり、リハビリを兼ねて左手で絵を描き始めて10年が経過しました。題材は四季折々の草花や旬の魚を選ぶことが多く、本などで見つけた言葉も添えられています。書かれた作品は、施設や公民館に展示したり、一人暮らしの高齢者の方にも贈られています。絵手紙を始めて10年の節目に当たり、色紙展を企画しました。

「今の自分があるのは多くの人たちの助けがあったからこそ。喜んでもらえる作品を描いていきたい」

北日本新聞(令和元年6月11日掲載)



当院に飾られている葉書や色紙に描かれた作品を見て「俺も（私も）頑張ろう」とエネルギーを貰っている利用者様も沢山おられます。そして、他の利用者様同様に職員も《癒し》を貰っているように感じます。

当院では、動作練習や機能訓練・マシントレーニングなどと共に、その方の【生活】を見据え、作品作りなどを通して《元気の素》となる活動を提供させて頂いています。リハビリ室や廊下には、利用者様のリハビリの成果も多数掲示させて頂いておりますので、作品の実物を見たいと思われた方は、是非リハビリスタッフにお尋ねくださいね。



癒さあだより



がんばりましょう！

いただきました元気をそのまま、今年も一年

長徳寺獅子方若連中の皆様ありがとうございました。

記念撮影。

暖かい五月晴れ、外に出での鑑賞

に皆様とても気持ちが良い御様子。

新湊っ子の魂を揺さぶる太鼓のリズムと笛の音色、力強い舞に引き込まれ、感動されておられました。

終わりにには舞の道具を持ち笑顔で



春の祭礼、獅子の舞!!



海王デイサービス・ショートステイだより

ありがとう平成、よろしく令和！！

5月1日に新しい時代を迎え、令和に向けて利用者様と一緒にカレンダーを新しく作りました。貼り絵は、簡単な作業ですが、簡単であればあるだけ集中している様子でした。



新元号記念インタビュー

当施設を御利用いただいている方で、大正4年生まれ現在104歳の方がおられます。大正・昭和・平成・令和と4つの時代を歩まれた松岡ゆき様にインタビューをしました。

- ・一番印象深い時代は?→「やっぱり昭和。戦争で疎開したことや主人が徴兵された事が忘れられんちゃ」
- ・令和はどんな時代にしたい?→「成行きにまかせます(笑)」
- ・長生きの為に心掛けていることは?「くよくよ考えない事。考えたってどうにかなるもんじゃないし」

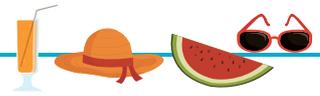


いつも笑顔の松岡様ですが、戦争時代のお話をされると目に涙をうるませて思い出を語って下さいました。



今回紹介させていただいた手作業の貼り絵は、利用者様のご要望で行いました。本年度に入り、今まで以上に利用者様個人の要望を取り入れる取り組みをしています。レクリエーションでは、広い空間を活かし、できる限り利用者様のご要望に沿えるよう「選択できるレクリエーション」を実施しています。5月は、ボーリング、玉入れ、脳トレ、ビデオ鑑賞が人気でした。その人らしく、安心して過ごしていただけるよう、今後も取り組んで参ります。施設での出来事や活動は、ホームページのブログで随時更新していますので、是非そちらもご覧ください。

総合ケアセンター海王施設長 神山 法久



居宅介護支援事業所便り

令和元年5月31日、医療法人社団矢野神経内科医院 海王居宅介護支援事業所を閉鎖し令和元年6月1日より新たに社会福祉法人海友会 海王居宅介護支援事業所を立ち上げる事となりました。ご利用者様にはご理解を頂き、引き続きご利用して頂ける事、また励ましの言葉を頂戴した事を心より感謝申し上げます。

今後は更に地域との関わりを積極的に行い、人と人を繋ぐ架け橋のような役割となれる様に努力していきます。介護についての不安や悩みを一人で抱え込まずお気軽にご相談ください。

※矢野居宅介護支援事業所は引き続き営業しております。



家族の会からのお知らせ

矢野神経内科医院在宅介護家族の会

すっかりお馴染みとなりました。毎月第3木曜日午後の「喫茶矢野」毎回ミニレクチャーを開催しています。今後もいろいろなテーマで地域の方が安心安全に毎日を送れるように学び、考え、話し合えるにぎやかな場にしたいと考えていますのでお気軽に立ち寄っていただければ幸いです。

家族の会の行事はどなたでも参加できます。家族の会のイベント情報は待合室に掲示してあります！

また、在宅介護家族の会に入会いただければ、喫茶の案内や各種イベントの情報をご自宅へ郵送いたします。



介護相談のできる 喫茶矢野 毎月第3木曜日好評開催中！

まっちゃんだつき
(施設長の独り言)

No.26

ケアハウス海王だより

あって当たり前

ケアハウス海王 施設長 中村 正

越の潟と高岡駅を結ぶ万葉線。その西新湊駅から北を望む景色が、大きく変わったことをご存じでしょうか？理由は簡単、それは今まであった「旧新湊市役所庁舎」が無くなったから。国道を挟んで広大な空き地の向こうに、今まで見ることの無かった町並みが見えるようになったのです。

「あってあたりまえ」、何十年もの間ずっと鎮座していた物が無くなったのですから違和感を覚えるのも仕方ないのかもしれませんがね。

「あって当たり前」それは物の話ばかりではないのかも。「××があったらいいな(便利)」「××があったら助かるのに(補助)」等の理想を追いかけ、それを現実のものにしてきた時代の流れ。

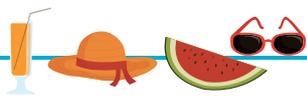
例えば、深夜に何かが欲しくなった。こんな時間に開いているお店があればいいなと思っていた昔。今では24H営業のコンビニが普通にあります。年老いた親を日中一人で家においておくのは心配。こんな悩みには介護保険サービスがあります。良い時代になったものです。

しかし、当時理想だったものの多くが現代では「あって当たり前」になってきて、新たに自分達で××しよう、しなければという意識が希薄になってきたような気がしてなりません。同時に、人に「あって当たり前」だった向上心・行動力が無くなってきているような気がします。逆に依存心ばかりが増えてきて…。人が感じる不便さ不満こそが、新しいものを生み出す力になるのに、過度の便利・補助が逆に人をダメにしているのかも。

ロボットが人間に取って代わる？そんな空想の話も、あながち間違いではないのかもしれませんがね。

温故知新という諺もあります。ちょっと不便を感じていた昔を思いだしながら、新たな便利を模索するのも必要なのかもしれません。





医療法人社団 矢野神経内科医院



矢野神経内科医院のホームページ

<http://www.yanoshinkeinaika.or.jp/>

是非アクセスください。

●矢野神経内科医院

〒934-0011 射水市本町1丁目13-1
office@yanoshinkeinaika.or.jp

FAX 0766-82-5110

●矢野神経内科医院 TEL 0766-82-5150

●矢野神経内科デイケア 定員 午前20名 午後20名
TEL 0766-82-5128 FAX 0766-53-5735●矢野神経内科訪問リハビリテーション
TEL 0766-73-7703 FAX 0766-53-5735●デイサービス癒さぁ
TEL 0766-73-8155 FAX 0766-53-5690●矢野居宅介護支援事業所
TEL 0766-53-5693 FAX 0766-53-5690

●総合ケアセンター「海王」

〒934-0023 射水市海王町25番地
kaiou-care@yanoshinkeinaika.or.jp

●海王デイサービス(定員40名)

●海王ショートステイ(26床)
TEL 0766-83-7111 FAX 0766-83-7122

社会福祉法人 海友会

軽費老人ホーム・ケアハウス「海王」

(定員54名) 〒934-0023 射水市海王町25番地

carehousekaiwo@pony.ocn.ne.jp

TEL 0766-83-7667 FAX 0766-83-7668

●海王居宅介護支援事業所
TEL 0766-73-7737 FAX 0766-83-7166

お知らせ

診療担当医師

曜日	午前	午後
月	院長 副院長	院長 在宅関連業務を優先します 副院長 2時30分～6時
火	院長 副院長	副院長 2時30分～6時
水	院長 副院長	副院長 2時30分～6時
木	院長	休診
金	院長 副院長	副院長 2時30分～6時
土	院長 副院長	院長 在宅関連業務を優先します 副院長 2時30分～6時

※午前の診療 8時40分～12時

受付開始時間は、午前8時05分からです。

※火・水・金の午後は、矢野院長訪問診療の為、上記の通りとなります。

※休診日：日曜日、祝日、木曜日午後

※月曜土曜の午後診療は、主に副院長が行います。院長は在宅関連業務を優先致します。

胃カメラ(内視鏡)検査日 ●月・火・水・金・土

午前9時～12時

補装具の相談日 ●毎週木曜日 午前9時～9時30分

補聴器の相談日 ●第2・4火曜日 午後2時～3時

休診案内

- 7月15日(月)海の日
- 8月16日(金)盆休
- 8月12日(月)振替休日
- 9月16日(月)敬老の日
- 8月14日(水)盆休
- 9月23日(月)秋分の日
- 8月15日(木)盆休
- 10月1日(火)祭礼



庄川口駅

万葉線